

シルバーだより 1984 NO. 9

◆発行 社団 法人 シルバー人材センター
所沢市高齢者事業団

所沢市西新井町20-1 ☎0429(95)0095



「高齢者生きがい振興財団」 ——1月設立に向けて準備中——



◀植木やさんは大もて |

埼玉県では昭和59年度福祉事業の一つとして、「埼玉県高齢者生きがい振興財団」(仮称)を設立し、高齢者の福祉増進と活力ある地域社会づくりをめざすことになりました。

昭和60年1月設立を目指して準備が進められていますが、この財団は県、市町村、関係諸団体から出資される3,500万円

が基本財産となり、当面次のような事業が行なわれるそうです。

- 高齢者事業団・シルバー人材センターの育成指導
- 老人大学の受託経営
- 市町村の「高齢者学級」等に対する技術的援助
- その他、高齢者の生きがい活動充実のため必要な事業

県レベルでの統轄的指導組織の設置については、私達が長い間切望し、県当局にお願いしてきた事項の一つで、その実現が、近くみられることは大変喜ばしいことです。県内41の高齢者事業団事業関係者にとっても大きな意義があり、その活動に期待申し上げると共に、この事業発展のために協力を誓いたいと存じます。



全シ協総会で決議

シルバー人材センターの制度的基礎の確立をめざして

社団法人全国シルバー人材センター協議会の昭和59年度定期総会が、6月29日、新宿の安田生命ホールで会員240名が出席して盛大に開催されました。

当日は「高齢者の生活と労働」という雇用職業総合研究所長氏原正治郎先生の記念講演に引続いて、議事が進められましたが、そのなかで執行部から次のような決議案が提案され、全員一致で採択されました。今後、政府や全国知事会など関係方面に、強く援助を要請することになりました。

決議事項 (前文略)

1. シルバー人材センターに対する国庫補助の拡充を図ること。

- (1)適用地域の拡大
- (2)補助対象経費の拡充
- (3)補助単価の引き上げ

2. シルバー人材センターに関する立法措置による制度基盤の確立を図ること。

- (1)事業及び組織等に関する法制整備
- (2)就業に伴う安全及び補償制度の確立
- (3)公的助成に関する制度整備

3. 社団法人全国シルバー人材センター協議会への助成強化を図ること。

4. 都道府県、市等関係地方公共団体の援助内容の充実を図ること。

会員名簿をどうぞ

5月29日に開催された定期総会に出席された会員には、総会資料として59年度会員名簿をお渡しましたが、当日都合で出席できなかった方には、事務局に用意しております。

会員名簿は携帯し易い大きさで、会員相互のコミュニケーションにも役立つよう、地区別、男女別に会員名が記載されています。

どうぞ、お気軽に申し出て下さい。



草 取 記

新所沢地区 永島洋三郎

昌平寺墓地の草を取りながら、この数年のあれこれを想い浮かべた。

私の草取りの師匠は、吾妻地区の玉川さんと、旧町地区の坂田さんである。

玉川さんのお伴をしたのは、可成り昔で、山口の芝生のある大きなお屋敷であった。

私は当時、未だズブの素人で、一生懸命取った心算でも、一向綺麗にならない。それとなく、先輩の方を見ると、實に丁寧に草を取っておられるが、どんどん綺麗になって行く。大したものだと感銘した。

坂田さんとご一緒したのは、航空公園の銅像前の植込みと、飛行機の周辺、それに、狭山工業団地にある印刷機工場の芝生である。

草を捻って取る要領を親切に教えて頂いた。

雑草の中に時々可愛い、綺麗な花が咲いていることがある。取るのが申訳けないような気がして、そっとその個にしておく。

草の生えない国もあるようだ。

草を取って配分金を頂ける日本は幸せな国だとも思う。

一日汗をかいて、帰路につく時の気持は、實に爽やかである。

そして風呂上りのビール一杯は又格別である。

●市民フェスティバルに私達の作品を!!

今年の市民フェスティバルは10月13日(土)14日(日)の2日間、例年どおり航空記念公園で開催されることになりました。

当事業団も過去2回参加して、書道教室の生徒の作品を始め、盆栽、民芸品など多数の作品が出品されて大変好評でした。特に昨年は初めてフランクフルト及びジュースの販売を試みましたが、天候等の都合で大成功とまではいきませんでしたが、最初の試みとしてはまずまずの成果でした。

本年度の販売コーナーについては、まだ具体的に決っていませんが、会員の作品展示については例年どおり行いますから、是非多くの会員から出品していただこうよお待ちしています。



- 作品は手工芸品(竹、紙、皮、わら等)小品盆栽、書、絵画など会員の作品なら何でも結構です。
- 出品を希望される方は9月28日までに、出品するもの、点数などを事務局へご連絡下さい (電話95-0095)
- 現品の持込みは10月12日午前中の予定です。

◆事業実績◆

項目 月別	仕事受 託件数	就業 実人員	契約金額			
			配分金	事務費	材料費	計
4月	172	167	9,608,687	568,258	639,314	10,816,259
5月	122	186	9,379,362	435,340	278,295	10,092,997
6月	145	187	9,848,156	538,470	1,092,261	11,478,887

◆事務局から◆

●会費の納入のお願い

59年度の会費納入して頂くことについては、5月号でもお願いしましたが、皆さんのご協力のお蔭で、7月末日までに納入していただいた方は、全体の70%になりました。しかし、まだ100名余りの方が未納となっています。

都合でまだ納入されていない方は、納入下さるようお願い申し上げます。

●作業は安全第一で――

今年度に入って4ヶ月が過ぎたばかりですが、次のような傷害事故が4件発生しました。

- 植木の作業中脚立から足をすべらせて落ち腰を痛めた。
- 野外スタンドの清掃中階段から落ちて骨折。
- 自転車整理中、少年に暴行を受け負傷。
- 自転車整理中、空函の古釘で手に傷を負った。

用心にし過ぎはありません。気をつけましょう。